



衣料品の大西グループに長く在籍、店頭消耗品販売の「店研創意」「ストアデポ」を立ち上げた川出圭司氏が処女作「商売復興計画—ビジネスリバイバルプラン—仕事を考え直すヒント36計」を六月末に商業から出版

「さあ、商売を作り直そう！」、第五章「上に立つ人の心構え」という構成。題名の通り、第一計「どんな商売も考え直さないといけない約束された10年後！」から第三十

たことのこと。全体は、第一章「そもそも」を考えたよう、第二章「お客様との関係を考え直そう」、第三章「働く仲間との関係を考え直そう」、第四章「誰でも分かる事例で簡潔に起承転結をつける形式で、イラストでさら

六計「平成の3Kとは？希望・感謝・工夫 社徳を積む姿勢が大事」まで、興味を引かれる項目が並んでいる。同氏はあとがきで「商売がうまく行かないのは、してはならないことを取り組んではいけない相手と、仕事をやり続けているからではないのか？」と思いを巡らせるのです。(中略) その結果、進むべき道が見えてくるのだと推察する次第です。そのような環境化において『ここまでやってくれるのか！』という

に認識を深められることが特徴で、著者の川出氏は「よくある『どこがどうだ、その成功要因はこれだ！だからこうなんだ！』というよっぴな文体にならないよう気を使っ

ホスピタリティと『取り組む集団としての切磋琢磨』というインタラクティブな関係、そして、それをつないでいくネットワークの中で存在感を示すことのできるスペースリティという専門性を持った企業が、どんな状況であつても待ち望まれているというふうに感じられるのです」と述べている。

なお川出氏は今年一月に大西上席執行役員を退任、商売繁盛を目的とした自身の会社「良知(知)」を立ち上げ、代表に就任した。

「商売復興計画」

店研創意元専務が処女作

著 / 川出 圭司
監 / よこたしき